



## 江東区立扇橋小学校 大規模改修工事設計業務

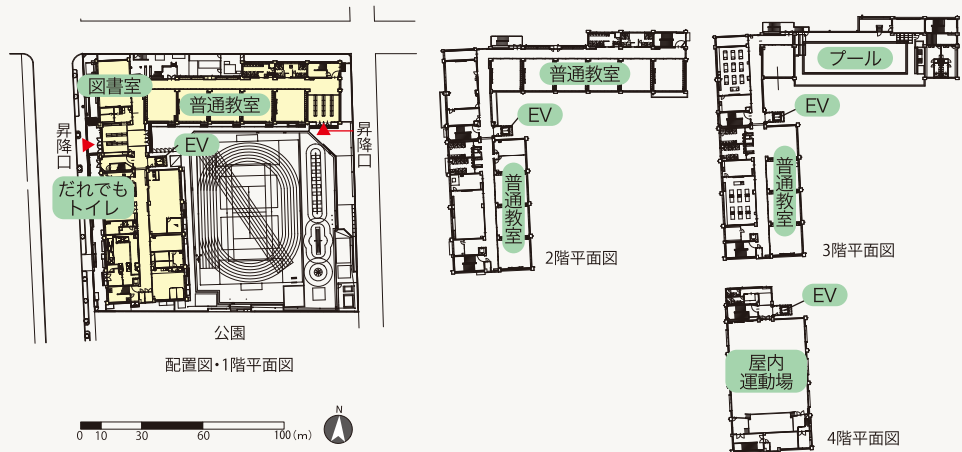
施工地／東京都江東区石島18-5  
竣工年月／平成26年3月  
敷地面積／4,149.66㎡  
延床面積／4,815.78㎡  
構造／鉄筋コンクリート造4階建

## 学校施設の充実を目指し

隅田川の東に位置することから名がついた江東区は、東に荒川、南は東京湾に面し、古くから水運の便に恵まれ、河川を中心に様々な産業が発展してきました。現在でも数多くの運河や内部河川が縦横に走っており、水辺と緑が創り出す美しい町並みは「水彩都市」の名にふさわしい景観を形成しております。

築後約40年が経過する江東区立扇橋小学校は、経年による施設の老朽化が目立ち、安全性の確保と新たな教育内容・活動に対応する快適な学習環境を構築するため、児童は仮校舎にスクールバスにて登下校し、大規模な改修事業をおこない本年3月に竣工いたしました。

平面図



## 安心・安全な スーパーリニューアル

扇橋小学校での大規模改修事業は施設全体の老朽化への対応に加えて、防火・防煙設備の改善により安全性を確保し、設備の全面的な再整備をおこない施設の長寿命化を図りながら、快適性の向上と教育環境の充実に努めました。

校舎内の教室や廊下などには羽目板(桧)を多用し木の優しさを感じる、温かみある落ち着いた学習環境を構築しました。木材の利用は江東区の地場産業の活性化に寄与するだけでなく、江東区の特徴ある学校づくりに大きく貢献するとともに環境負荷の低減にも努めております。利用者に優しい学校として昇降口前には点字ブロックやスロープを設置し、車椅子対応の「だれでもトイレ」を設け、また校舎にはエレベータ棟を増築し、車椅子利用者や体の不自由な方が利用しやすい、ユニバーサルデザインに基づく施設計画をおこないました。



子どもたちを迎え入れる  
温かみある昇降口



木材を使用した明るい校舎内



木質化に努めた心地よい普通教室



明るい図書室での楽しい読書



高耐久性フッ素樹脂塗料で塗り直したステンレス槽屋上プール



温かみのあるコルクの掲示板を貼って和やかな空間のランチルーム



ステージ下収納スペースを設けた屋内運動場



利用しやすさに配慮した「だれでもトイレ」